

募金呼びかけ

岡山駅でAMDA

熊本地震の被災地支援に取り組む国際医療ボランティアAMDA（岡山市北区伊福町）は4日、街頭募金をJRR岡山駅南地下道で行った。5日正午～午後0時半、同じ地下道で募り、現地で使用する医薬品や衛生用品の購入に充てる。

職員とボランティア

計10人が参加。熊本県八代市の第四中学校に



寄付を呼びかけて活動するボランティア（右）

開設された避難所で運営や診療に当たる活動を伝えるチラシ約200枚を配りながら、協力を呼びかけた。

通行人らが次々に寄付を寄せ、岡山大3年飯島藤夫さん（20）は「SNS（交流サイト）で被災状況を知り、できる支援をしたいと思っていた」と述べた。

3日時点で174人が避難しており、医師や看護師、鍼灸師しんきゅう、調整員の計6人が活動。新たに看護師1人が4日、出発した。

（恒川香花）